

4 製造品出荷額等

(1) 概況

平成19年の製造品出荷額等は4兆2,510億円で、前年に比べ3,596億円の増加（前年比9.2%増）となり、6年連続の増加となった。

(表8)

(2) 業種別状況

前年に比べ増加したのは19業種、減少したのは5業種であった。

増加業種では化学の増加額が1,042億円で最も大きく、次いで、石油・石炭、電気機器、輸送機器等が特に大きかった。一方、減少業種では電子部品の減少額が特に大きかった。

また、業種別構成では、化学(14.8%)、石油・石炭(14.2%)、鉄鋼(13.1%)、電気機器(12.8%)の割合が大きく、これらの4業種で全体の半分(55.0%)を占めている。

(表8、図13、図14)

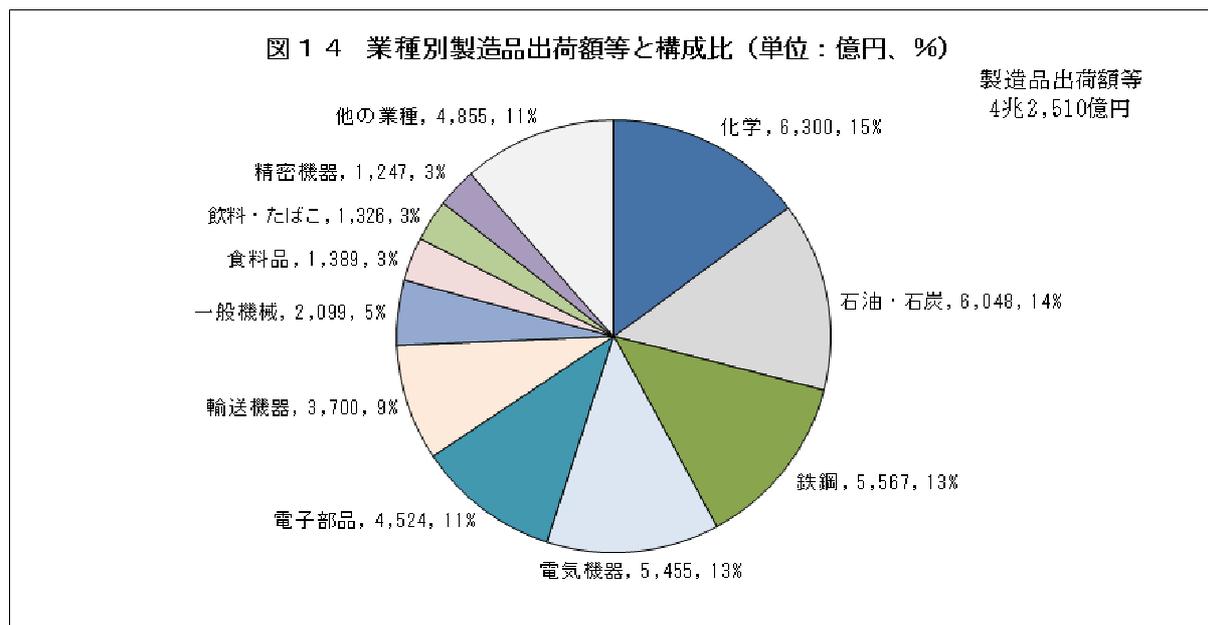
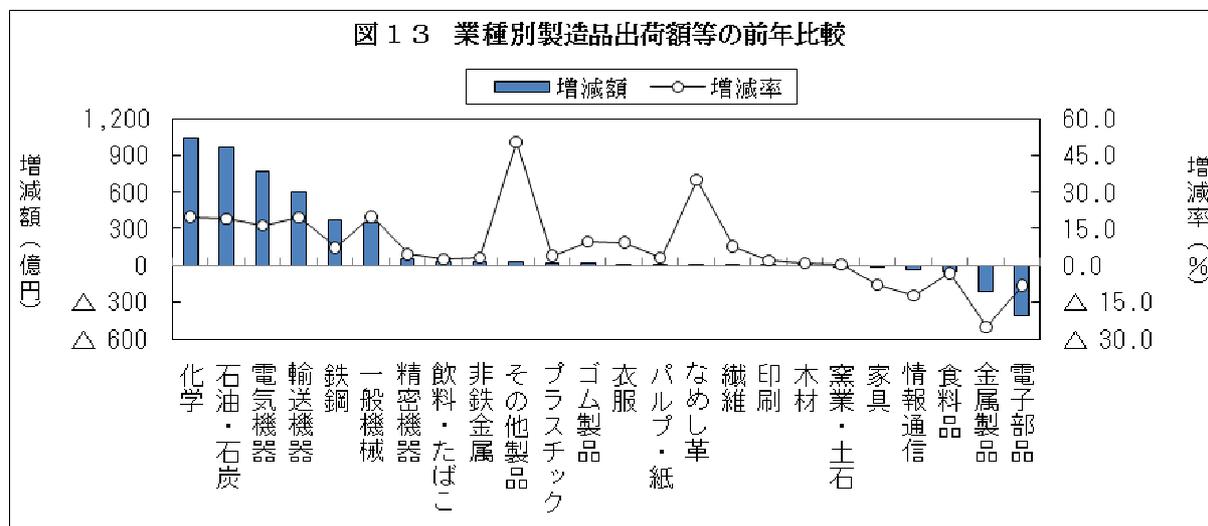


表8 業種別製造品出荷額等（従業者4人以上）

産業中分類	18年		19年			
	百万円	構成比 %	百万円	増減額 百万円	増減率 %	構成比 %
総数	3,891,442	100.0	4,251,027	359,586	9.2	100.0
09 食料品	143,605	3.7	138,914	△ 4,691	△ 3.3	3.3
10 飲料・たばこ	129,645	3.3	132,571	2,925	2.3	3.1
11 繊維	8,207	0.2	8,832	625	7.6	0.2
12 衣服	12,292	0.3	13,439	1,147	9.3	0.3
13 木材	24,439	0.6	24,612	173	0.7	0.6
14 家具	16,568	0.4	15,258	△ 1,310	△ 7.9	0.4
15 パルプ・紙	29,255	0.8	30,165	910	3.1	0.7
16 印刷	17,155	0.4	17,454	299	1.7	0.4
17 化学	525,732	13.5	629,969	104,236	19.8	14.8
18 石油・石炭	508,009	13.1	604,785	96,776	19.1	14.2
19 プラスチック	60,058	1.5	62,340	2,283	3.8	1.5
20 ゴム製品	14,921	0.4	16,361	1,439	9.6	0.4
21 なめし革	2,258	0.1	3,050	792	35.1	0.1
22 窯業・土石	108,199	2.8	108,269	70	0.1	2.5
23 鉄鋼	519,403	13.3	556,744	37,341	7.2	13.1
24 非鉄金属	84,001	2.2	86,531	2,530	3.0	2.0
25 金属製品	84,881	2.2	63,608	△ 21,273	△ 25.1	1.5
26 一般機械	175,026	4.5	209,858	34,832	19.9	4.9
27 電気機器	468,483	12.0	545,532	77,050	16.4	12.8
28 情報通信	32,267	0.8	28,247	△ 4,021	△ 12.5	0.7
29 電子部品	493,169	12.7	452,392	△ 40,777	△ 8.3	10.6
30 輸送機器	309,462	8.0	369,997	60,535	19.6	8.7
31 精密機器	119,490	3.1	124,703	5,213	4.4	2.9
32 その他製品	4,918	0.1	7,397	2,480	50.4	0.2

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(3) 従業者規模別状況

すべての層で前年を上回った。増加額 3,596 億円のうち、60.6%は大規模層によるものであった。

・規模別構成比

- 小規模層（ 4～ 29人） 6.4%（ 2,702 億円 ）
- 中規模層（ 30～299人） 30.5%（ 12,963 億円 ）
- 大規模層（ 300人以上 ） 63.1%（ 26,845 億円 ）

（表 9、図 1 5）

図 1 5 製造品出荷額等の従業者規模別構成比の推移（従業者 4人以上）

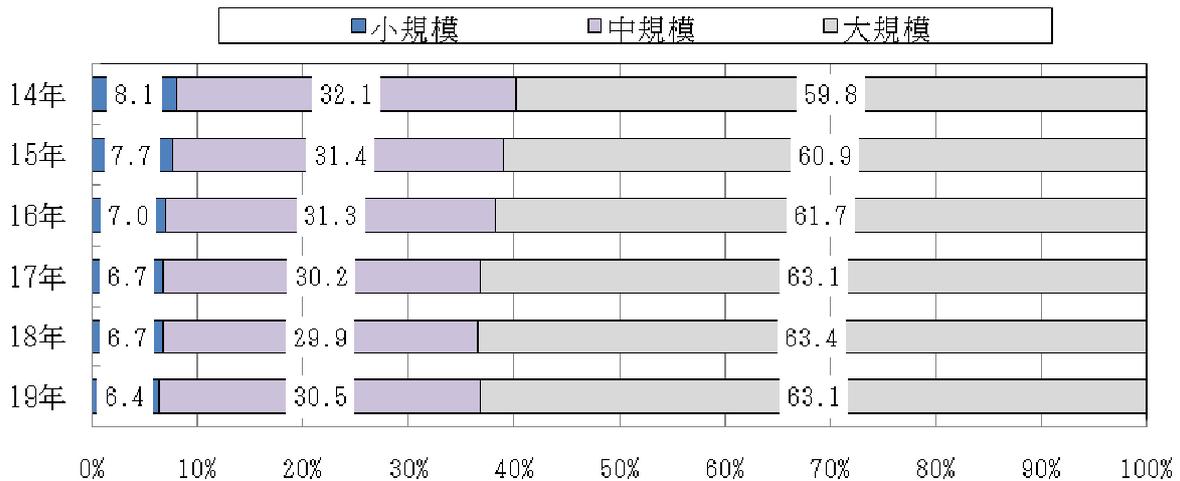


表9 従業者規模別製造品出荷額等（従業者4人以上）

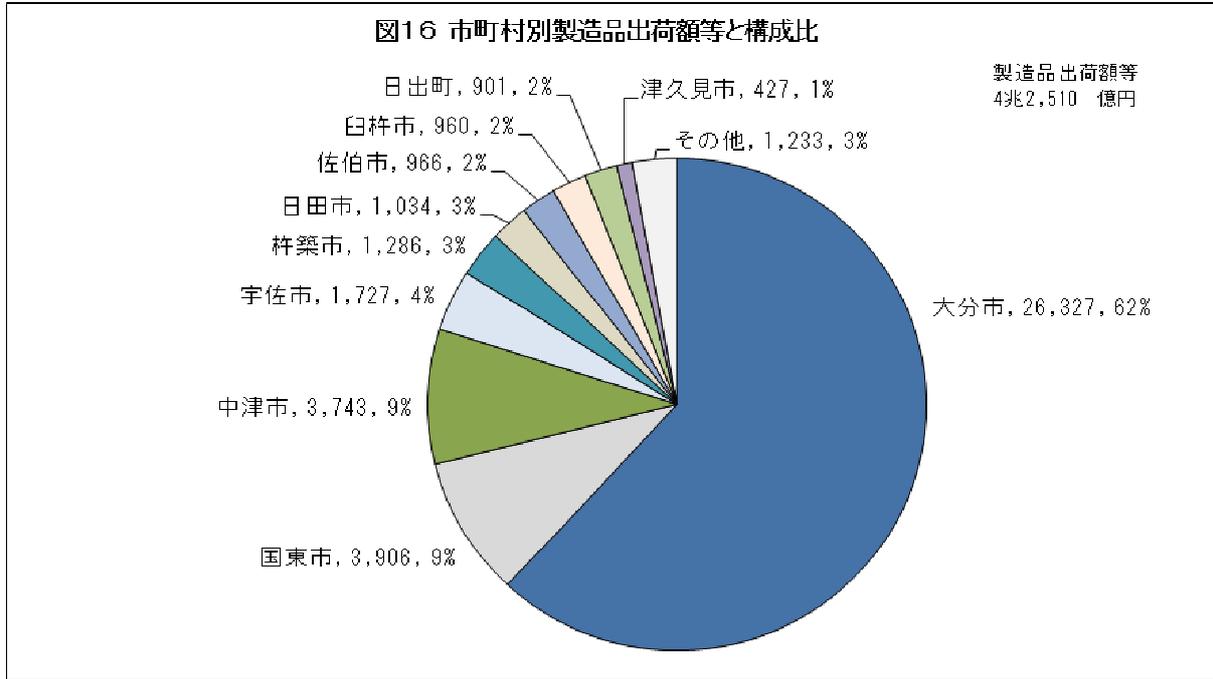
産業細分類	18年	19年	増減額 百万円	増減率 %	構成比 %
	百万円	百万円			
総 数	3,891,442	4,251,027	359,586	9.2	100.0
(小規模)	261,732	270,185	8,453	3.2	6.4
4 ～ 10人	80,456	78,116	△ 2,340	△ 2.9	1.8
10 ～ 19人	90,117	88,126	△ 1,991	△ 2.2	2.1
20 ～ 29人	91,159	103,943	12,784	14.0	2.4
(中規模)	1,163,288	1,296,340	133,051	11.4	30.5
30 ～ 49人	104,797	114,879	10,082	9.6	2.7
50 ～ 99人	293,275	272,095	△ 21,180	△ 7.2	6.4
100～199人	467,770	541,884	74,114	15.8	12.7
200～299人	297,446	367,481	70,035	23.5	8.6
(大規模)	2,466,422	2,684,503	218,081	8.8	63.1
300～499人	762,396	874,099	111,703	14.7	20.6
500～999人	752,975	343,302	△ 409,673	△ 54.4	8.1
1000人～	951,051	1,467,102	516,051	54.3	34.5

・この表に示す額は100万円単位であるが、増減額、増減率、構成比は原数値から算出している。

(4) 市町村別状況

前年に比べ増加したのは11市1村、減少したのは3市3町となった。
また、市町村別構成では、大分市が全体の61.9%を占めている。

(表3、図16)



(5) 地区別状況

東部、中部、南部及び北部地区で前年を上回ったが、豊肥地区と西部では前年を下回った。

(表3、図17)

